

東京電力(株)

9/7 10:16 受

(1/8)

様式8-1 (1/4)

異常事態連絡様式 (第2報以降) (原子炉施設)

※各項目について、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

平成23年9月7日 (第491報)
発信時刻 9時39分

経済産業大臣、福島県知事、楢葉町長、富岡町長 殿

通報者名 福島第二原子力発電所長 増田 尚宏
連絡先 0240-25-4111(代) ()

特定事象の発生について、原子力災害対策特別措置法第10条第1項の規定に基づく通報以後の情報を通報します。

原子力事業所の名称及び場所	東京電力株式会社 福島第二原子力発電所 (事業区分: 電気事業) 福島県双葉郡楢葉町大字波倉字小沢作1-2	
特定事象の発生箇所	福島第二原子力発電所 第 一 号炉	
特定事象の発生時刻	平成 23年 9月 14日 21時 58分 15日 0時 00分	
要発生した特定事象の概	特定事象の種類	敷地境界放射線量上昇 原子力緊急事態に該当 (□する, ■しない)
	想定される原因	■特定 福島第一原子力発電所の影響 □調査中
	検出された放射線量の状況、検出された放射性物質の状況又は主な施設・設備の状況等	別紙を参照
その他特定事象の把握に参考となる情報	被ばく者の状況及び汚染拡大の有無 (確認時刻 9時00分)	被ばく者の状況 ■無 □有; 被ばく者 名 被救助者 名 汚染拡大の有無 ■無 □有;
	気象情報 (確認時刻 9時00分)	・天候 : 晴れ ・風向 : 方位 南 ※ ・風速 : m/s 4.2 ※ ・大気安定度 : B (10m)
	周辺環境への影響	□無 □有: 調査中
	応急措置	

※風速が0.5m/s未満の場合「CALM」(静穏)、この時の風向を「-」と表記する。

(2/8)

1号機

様式8-1(2/4)

【原子炉の運転に関するパラメータ】

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻 (9/7日09時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年3月11日 14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外(放出場所名)	放出場所名: (地上高 m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (9/7日09時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化 →	0.04 (kg/cm ² g (MPa[gage])) 上昇・下降・安定 制御中
1次冷却系の温度(ホットレグ) ↗	25.9 °C 給水ノズル温度 RHRH(B)入口温度 CUWポンプ吐出温度
原子炉水位 ↘	4050 mm, SHC 広域帯 燃料頂部から ↘ 8246 mm
外部電源	受電 有 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電 有 無
余熱除去系の機能維持	正常・異常
ECCSの作動・高圧系	作動・未作動
ECCSの作動・低圧系	作動・未作動
全ての制御棒挿入	挿入・未挿入
ボロン添加	添加・未添加
主蒸気隔離弁の開止	閉・開
格納容器の隔離状態	隔離・非隔離
格納容器圧力 ↘	5.4 (kg/cm ² g (kPa[gage]))
格納容器スプレイ作動	作動・未作動
その他の特記事項	→ 冷温停止中 サプレッションプール水温度 27 °C RHR(B)系による除熱中

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻 (9/7日09時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年8月11日 14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外(放出場所名)	放出場所名: (地上高 m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (9/7日09時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化 →	0.00 (kg/cm ² g (MPa[gage])) 上昇・下降・ <u>安定</u> 制御中
1次冷却系の温度(ホットレグ) ↗	25.9 °C 給水ノズル温度 RHR(B)入口温度 CUWポンプ吐出温度
原子炉水位 ↗	4050 mm SHC 広域帯 燃料頂部から ↗ 8246 mm
外部電源	受電 <u>有</u> 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電 <u>有</u> (無)
余熱除去系の機能維持	<u>正常</u> ・異常
ECCSの作動・高圧系	作動・ <u>未作動</u>
ECCSの作動・低圧系	作動・ <u>未作動</u>
全ての制御棒挿入	<u>挿入</u> ・未挿入
ボロン添加	添加・ <u>未添加</u>
主蒸気隔離弁の開止	<u>閉</u> ・開
格納容器の隔離状態	<u>隔離</u> ・非隔離
格納容器圧力 ↘	5.5 (kg/cm ² g (kPa[gage]))
格納容器スプレイ作動	作動・ <u>未作動</u>
その他の特記事項 →	冷温停止中 サプレッションプール水温度 28 °C RHR(B)系による除熱中

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

14/8

3号機

様式8-1(2/4)

【原子炉の運転に関するパラメータ】

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻 (9/7日09時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年8月11日 14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外(放出場所名)	放出場所名: (地上高 m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (9/7日09時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化 →	0.02 (kg/cm ² g (MPa[gage])) 上昇・下降・安定 制御中
1次冷却系の温度(ホットレグ) ↗	29.7 °C 給水ノズル温度 RHR(B)入口温度 CUWポンプ吐出温度
原子炉水位 ↗	4050 mm. SHC 広域帯 燃料頂部から ↗ 8246 mm
外部電源	受電 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
余熱除去系の機能維持	<input checked="" type="checkbox"/> 正常・異常
ECCSの作動・高圧系	作動・ <input checked="" type="checkbox"/> 未作動
ECCSの作動・低圧系	作動・ <input checked="" type="checkbox"/> 未作動
全ての制御棒挿入	<input checked="" type="checkbox"/> 挿入・未挿入
ボロン添加	添加・ <input checked="" type="checkbox"/> 未添加
主蒸気隔離弁の閉止	<input checked="" type="checkbox"/> 閉・開
格納容器の隔離状態	<input checked="" type="checkbox"/> 隔離・非隔離
格納容器圧力 ↘	10.35 (kg/cm ² g (kPa[gage]))
格納容器スプレイ作動	作動・ <input checked="" type="checkbox"/> 未作動
その他の特記事項	→ 冷温停止中。サブプレッションプール水温度 28 °C RHR(B)系による除熱中

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

(5/8)

4号機

様式8-1(2/4)

【原子炉の運転に関するパラメータ】

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻 (9/7日09時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年3月11日 14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外(放出場所名)	放出口場所名: (地上高 m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (9/7日09時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化	0.05 (kg/cm ² g (MPa[gage])) 上昇・下降・安定 制御中
1次冷却系の温度(ホットレグ)	26.7 °C 給水ノズル温度 RHRHx(B)入口温度 CUWポンプ吐出温度
原子炉水位	4000 mm SHC 広域帯 燃料頂部から → 8196 mm
外部電源	受電 有 (無)
非常用ディーゼル発電機運転	受電 有 (無)
余熱除去系の機能維持	(正常)・異常
ECCSの作動・高圧系	作動・(未作動)
ECCSの作動・低圧系	作動・(未作動)
全ての制御棒挿入	(挿入)・未挿入 CR10-19 ドリフト警報発生中
ボロン添加	添加・(未添加)
主蒸気隔離弁の閉止	(閉)・開
格納容器の隔離状態	(隔離)・非隔離
格納容器圧力	-* (kg/cm ² g (kPa[gage]))
格納容器スプレイ作動	作動・(未作動)
その他の特記事項	→ 冷温停止中 サプレッションプール水温度 24 °C RHR(B)系による除熱中 * D/Wパーソナルエアロックドア開放中

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

(6/8)

様式8-1(9/4)
【放射性物質及び放射線に関するデータ】

1. 放射性物質の状況

項目	評価時刻(7 日 9 時 00 分) ✓
評価時刻での放出量(放出率) 希ガス(Bq/h) ヨウ素(Bq/h) 総量(Bq/h)	/
評価時刻での放出量(濃度) 希ガス(Bq/cm ³) ヨウ素(Bq/cm ³) 総量(Bq/cm ³)	
評価時刻までの放出量 希ガス(Bq) ヨウ素(Bq) 総量(Bq) 放出継続時間(h) 放出開始時刻	
評価時刻以後の放出(予測) 希ガス(Bq) ヨウ素(Bq) 総量(Bq) 放出継続時間(h)	

2. 予測線量

種類	評価時刻(7 日 9 時 00 分) ✓			
	日 時 分	日 時 分	日 時 分	日 時 分
全身の外部被ばくによる予測線量の最大地点	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv
甲状腺の予測線量の最大地点	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv

(施設側での計算値)

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。
※データについては、およその値(推定値を含む)を記載することも可とする。

(7/8)

様式8-1(4/4)

3. 放射線モニタリングの状況

注1) 必要な情報を順次追加記入し、空欄がなくなった場合には新しい用紙に記入するものとする。

注2) 場所がわかる資料も添付することとする。

項目	評価時刻(7 日 8 時 30 分) ✓
排気筒モニタ	
格納容器排気筒モニタ	排気筒名: 1号機 : 2.4 cps ✓, 2号機 : 3.4 cps ✓
補助建屋排気筒モニタ	排気筒名: 3号機 : 3.6 cps ✓, 4号機 : 4.7 cps ✓
	Rw/B : 2.3 cps ✓

固定式モニタリング設備地点		設備地点名	MP-1	MP-2	MP-3	MP-4	MP-5	MP-6	MP-7
γ線空間線量率	8 時 10 分	1.8 μSv/h	1.2 μSv/h	1.7 μSv/h	1.6 μSv/h	1.5 μSv/h	0.9 μSv/h	1.1 μSv/h	
	8 時 20 分	1.8 μSv/h	1.2 μSv/h	1.7 μSv/h	1.6 μSv/h	1.5 μSv/h	0.9 μSv/h	1.1 μSv/h	
	8 時 30 分	1.8 μSv/h	1.2 μSv/h	1.7 μSv/h	1.6 μSv/h	1.5 μSv/h	0.9 μSv/h	1.1 μSv/h	
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	

可動地点		設備地点名				
γ線空間線量率	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
中性子線 空間線量率	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
ヨウ素濃度	時 分		Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分		Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分		Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分		Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分		Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
その他測定項目	設備地点名					
項目	時 分					
	時 分					
	時 分					
	時 分					
	時 分					

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。
 ※データについては、およその値(推定値を含む)を記載することも可とする。

3. 放射線モニタリングの状況

注1) 必要な情報を順次追加記入し、空欄がなくなった場合には新しい用紙に記入するものとする。

注2) 場所がわかる資料も添付することとする。

項目	評価時刻(7 日 9 時 00 分) ✓			
排気筒モニタ				
格納容器排気筒モニタ	排気筒名: 1号機 :	2.3 cps ✓	2号機 :	3.7 cps ✓
補助倉庫排気筒モニタ	排気筒名: 3号機 :	3.5 cps ✓	4号機 :	4.7 cps ✓
	Rw/B :	2.2 cps ✓		

固定式モニタリング設備地点								
γ線空間線量率	設備地点名	MP-1	MP-2	MP-3	MP-4	MP-5	MP-6	MP-7
	8 時 40 分	1.8 μSv/h	1.2 μSv/h	1.7 μSv/h	1.6 μSv/h	1.5 μSv/h	0.9 μSv/h	1.1 μSv/h
	8 時 50 分	1.8 μSv/h	1.2 μSv/h	1.7 μSv/h	1.6 μSv/h	1.5 μSv/h	0.9 μSv/h	1.1 μSv/h
	9 時 00 分	1.8 μSv/h	1.2 μSv/h	1.7 μSv/h	1.6 μSv/h	1.5 μSv/h	0.9 μSv/h	1.1 μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h

可動地点							
γ線空間線量率	設備地点名						
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
中性子線 空間線量率	設備地点名						
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
ヨウ素濃度	設備地点名						
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
その他測定項目	設備地点名						
項目	時 分						
	時 分						
	時 分						
	時 分						

※上記項目については、情報を得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

※データについては、およその値(推定値を含む)を記載することも可とする。

9/7 17:49 受

平成23年9月7日
東京電力株式会社

福島第二原子力発電所における原子力災害対策特別措置法
第10条通報以降の情報である第49報の送付について

過日、東北地方太平洋沖地震における原子力災害対策特別措置法第10条第1項に基づく通報以降の情報である当社・福島第二原子力発電所の第49報（平成23年3月13日 17時42分発信）が、発信日に当社から経済産業省 原子力安全・保安院殿含め一部関係箇所へ送付されていないことが判明いたしました。

当時、作成した通報文書は福島第二原子力発電所から県・町に送付するとともに本店に送付し、本店から原子力安全・保安院殿含め関係箇所へ送付する手順としておりましたが、3月13日という震災直後の錯綜した状態であったことに加え、震災の影響と考えられるFAX・電話回線の混線等、通信環境の悪さも重なり、発電所と本店間での情報の授受や本店から関係箇所へ送付した際のチェックが十分に機能していなかったことにより、第49報が一部関係箇所へ送付されなかったものと推定しております。

現在は、発電所と本店間での情報の授受を確実にを行うとともに、本店から関係箇所へ送付した際の送付確認を確実にする運用としております。

以上のことから、当時、当社から送付すべきであった未送付の関係箇所に対しまして、同報を改めて送付させて頂くことと致しました。

以上

添付資料

- ・第49報（本文及び添付資料）

9/7 17:49 受

様式8-1 (1/4)

異常事態連絡様式 (第2報以降) (原子炉施設)

90-2

※各項目について、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

平成28年3月13日 (第49報)
 発信時刻 17時42分
 経済産業大臣、福島県知事、楢葉町長、富岡町長 殿
 通報者名 福島第二原子力発電所長 増田 尚宏
 連絡先 0240-25-4111(代) ()

特定事象の発生について、原子力災害対策特別措置法第10条第1項の規定に基づく通報以後の情報を通報します。

原子力事業所の名称及び場所 東京電力株式会社 福島第二原子力発電所
 (事業区分: 電気事業)
 福島県双葉郡楢葉町大字波倉宇小浜作1-2

特定事象の発生箇所 福島第二原子力発電所 第1~4号炉

特定事象の発生時刻 平成28年3月11日 17時35分
 18時30分

発生した特定事象の概要	特定事象の種類	圧力抑制機能喪失 原子力緊急事態に該当 (<input checked="" type="checkbox"/> する, <input type="checkbox"/> しない)
	想定される原因	<input checked="" type="checkbox"/> 特定 S/C 温度 100℃ 超え <input type="checkbox"/> 調査中
	検出された放射線量の状況、検出された放射性物質の状況又は主な施設・設備の状況等	別紙を参照

その他特定事象の把握に参考となる情報	被ばく者の状況及び汚染拡大の有無 (確認時刻 17時0分)	被ばく者の状況 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有: 被ばく者 名 要救助者 名 汚染拡大の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有:
	気象情報 (確認時刻 17時00分)	天候: 晴れ 風向: 方位 南 風速: <input checked="" type="checkbox"/> B 4.1 大気安定度: 逆転停止中
	周辺環境への影響	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有:
	応急措置	



1号

【原子炉の運転に関するパラメータ】

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻 (13日 17時 00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成25年 3月 11日 14時 48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒放出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外(放出場所名)	放出場所名: _____ (地上高 _____ m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (13日 17時 00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化	0.34 (Kg/cm ² g (Pa [gage])) 上昇・下降・ 安定 制御中
1次冷却系の温度 (ホットレグ)	138 °C 蒸気表より換算
原子炉水位	961 mm (蒸気域) 燃料頂部から 5057 mm
外部電源	<input checked="" type="checkbox"/> 受電有・無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有・ <input checked="" type="checkbox"/> 無
余熱除去系の機能維持	正常・ <input checked="" type="checkbox"/> 異常
ECCSの作動・高圧系	作動・ <input checked="" type="checkbox"/> 未作動 作動後手動停止
ECCSの作動・低圧系	作動・ <input checked="" type="checkbox"/> 未作動
全ての制御棒挿入	<input checked="" type="checkbox"/> 挿入・未挿入
ボロン添加	添加・ <input checked="" type="checkbox"/> 未添加
主蒸気隔離弁の開止	<input checked="" type="checkbox"/> 開・閉
格納容器の隔離状態	<input checked="" type="checkbox"/> 隔離・非隔離
格納容器圧力	1.85 (Kg/cm ² g (Pa [gage]))
格納容器スプレイ作動	作動・ <input checked="" type="checkbox"/> 未作動
その他の特記事項	3/12 18:30 PLVバントライントップ終了

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

2号

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻 (13日 17時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年3月11日 14時40分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒放出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外 (放出場所名)	放出場所名: _____ (地上高 _____ m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (13日 17時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化 →	0.39 (Kg/cm ² g (Pa) [gage]) 上昇・下降・ 安定 ・制御中
1次冷却系の温度 (ホットレグ) →	143 °C 蒸気表より換算
原子炉水位 →	1163 mm (震帯域) 燃料頂部から 5359 mm
外部電源	受電有 ・無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有・ 無
余熱除去系の機能維持	正常・ 異常
ECCS の作動・高圧系	作動・ 未作動 作動後手動停止
ECCS の作動・低圧系	作動・ 未作動 作動後手動停止
全ての制御棒挿入	挿入 ・未挿入
ボロン添加	添加・ 未添加
主蒸気隔離弁の開止	開 ・閉
格納容器の隔離状態	隔離 ・非隔離
格納容器圧力 →	190.6 (Kg/cm ² g (Pa) [gage])
格納容器スプレイ作動	作動・ 未作動
その他の特記事項	3/12 10:58 PCVベントライソップ終了

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。



3u 3/13 17:00

様式 8-1 (2/4)

【原子炉の運転に関するパラメータ】

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻 (13日17時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年3月11日14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒放出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外 (放出場所名)	放出場所名: _____ (地上高 _____ m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (13日17時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化 →	0.04 (Kg/cm ² g (Pa) [gage]) 上昇・下降・安定 制御中
1次冷却系の温度 (ホットレグ) >	40.5 °C 給水12レグ温度
原子炉水位 >	3497 mm (低水位) 燃料頂部から 1693 mm
外部電源	受電有・無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有・ <input checked="" type="checkbox"/> 無 0/4 (B) (W) 無負荷 RUN
余熱除去系の機能維持	正常・異常
BCCSの作動・高圧系	作動・ <input checked="" type="checkbox"/> 未作動 事前に作動防止
BCCSの作動・低圧系	作動・ <input checked="" type="checkbox"/> 未作動 事前に作動防止
全ての制御棒挿入	<input checked="" type="checkbox"/> 挿入・未挿入
ボロン添加	添加・ <input checked="" type="checkbox"/> 未添加
主蒸気隔離弁の閉止	<input checked="" type="checkbox"/> 開・閉
格納容器の隔離状態	<input checked="" type="checkbox"/> 隔離・非隔離
格納容器圧力 →	28 (Kg/cm ² g (Pa) [gage])
格納容器スプレイ作動	作動・ <input checked="" type="checkbox"/> 未作動
その他の特記事項	・ 冷温停止中 (3/12 12:15 ~) ・ 3/12 12:13 PCVベトラバタッ終了

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。



4. 3/13 17:00

様式 8-1 (2/4)

【原子炉の運転に関するパラメータ】

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻 (13日 17時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年 3月11日 14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒放出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外 (放出場所名)	放出場所名: _____ (地上高 _____ m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (13日 17時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化 →	0.27 (Kg/cm ² g Pa [gare]) 上昇 下降 (安定) 制御中
1次冷却系の温度 (ホットレグ) →	133.9℃ 総合レベル温度
原子炉水位 →	3003 mm (広帯域) 燃料頂部から 7199 mm ↑
外部電源	受電有・無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有・無
余熱除去系の機能維持	正常・異常
BCCSの作動・高圧系	作動・未作動 事前に作動防止
BCCSの作動・低圧系	作動・未作動 事前に作動防止 CR.10-19 トリプト ANN 発中
全ての制御棒挿入	挿入・未挿入 ← (3/13 12:40 ~)
ボロン添加	添加・未添加
主蒸気隔離弁の開止	開・閉
格納容器の隔離状態	隔離・非隔離
格納容器圧力 →	130 (Kg/cm ² g Pa [gare])
格納容器スプレイ作動	作動・未作動
その他の特記事項	3/12 11:52 PCVベイクアップ終了 3/13 16:30 / 17:00, 17:30 について E/G(H) 無負荷 R ON を選

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

【放射性物質及び放射線に関するデータ】

1. 放射性物質の状況

項目	評価時刻(13日 17時 00分)
評価時刻での放出量(放出率) 希ガス(Bq/h) ヨウ素(Bq/h) 総量(Bq/h)	
評価時刻での放出量(濃度) 希ガス(Bq/cm ³) ヨウ素(Bq/cm ³) 総量(Bq/cm ³)	
評価時刻までの放出量 希ガス(Bq) ヨウ素(Bq) 総量(Bq) 放出継続時間(h) 放出開始時刻	
評価時刻以後の放出(予測) 希ガス(Bq) ヨウ素(Bq) 総量(Bq) 放出継続時間(h)	

2. 予測線量

種類	評価時刻(13日 17時 00分)			
	日時分	日時分	日時分	日時分
全身の外部被ばくによる予測線量の最大地点	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv
甲状腺の予測線量の最大地点	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv

(施設側での計算値)

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。
 ※データについては、およその値(推定値を含む)を記載することも可とする。

様式8-1(4/4)

3. 放射線モニタリングの状況

注1) 必要な情報を順次追加記入し、空欄がなくなった場合には新しい用紙に記入するものとする。

注2) 場所がわかる資料も添付することとする。

項目	評価時刻(13月15時30分)
排気筒モニタ	
格納容器排気筒モニタ	排気筒名: 1号機: * cps, 2号機: * cps
補助建屋排気筒モニタ	排気筒名: 3号機: * cps, 4号機: * cps

※伝送停止中
(中継にて監視中)

固定式モニタリング設備地点								
γ線空間線量率	設備地点名	MP-1	MP-2	MP-3	MP-4	MP-5	MP-6	MP-7
	15時10分	0.035 μSv/h	点検中 μSv/h	0.038 μSv/h	0.040 μSv/h	0.042 μSv/h	— μSv/h	— μSv/h
	15時20分	0.035 μSv/h	点検中 μSv/h	0.037 μSv/h	0.040 μSv/h	0.040 μSv/h	— μSv/h	— μSv/h
	15時30分	0.036 μSv/h	点検中 μSv/h	0.038 μSv/h	0.038 μSv/h	0.042 μSv/h	— μSv/h	— μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h

可動地点							
γ線空間線量率	設備地点名						
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
中性子線空間線量率	設備地点名						
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
ヨウ素濃度	設備地点名						
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
その他測定項目	設備地点名						
項目	時 分						
	時 分						
	時 分						
	時 分						

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

※データについては、おおよその値(推定値を含む)を記載することも可とする。

3. 放射線モニタリングの状況

注1) 必要な情報を順次追加記入し、空欄がなくなった場合には新しい用紙に記入するものとする。
 注2) 場所がわかる資料も添付することとする。

項目	評価時刻(13日 17時00分)	
排気筒モニタ		
格納容器排気筒モニタ	排気筒名: 1号機: * cps, 2号機: *	cps
補助建屋排気筒モニタ	排気筒名: 3号機: * cps, 4号機: * cps BYB: * cps	cps

*伝送停止中
(中絶にて監視可)

固定式モニタリング設備地点								
γ線空間線量率	設備地点名	MP-1	MP-2	MP-3	MP-4	MP-5	MP-6	MP-7
	16時40分	0.038 μSv/h	点検中 μSv/h	0.036 μSv/h	0.037 μSv/h	0.040 μSv/h	— μSv/h	— μSv/h
	16時50分	0.036 μSv/h	点検中 μSv/h	0.036 μSv/h	0.037 μSv/h	0.041 μSv/h	— μSv/h	— μSv/h
	17時00分	0.036 μSv/h	点検中 μSv/h	0.037 μSv/h	0.037 μSv/h	0.040 μSv/h	— μSv/h	— μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	

可動地点								
γ線空間線量率	設備地点名							
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
中性子線空間線量率	設備地点名							
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
ヨウ素濃度	設備地点名							
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
その他測定項目	設備地点名							
項目	時 分							
	時 分							
	時 分							
	時 分							
	時 分							

*上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。
 *データについては、おおよその値(推定値を含む)を記載することも可とする。

3. 放射線モニタリングの状況

注1) 必要な情報を順次追加記入し、空欄がなくなった場合には新しい用紙に記入するものとする。
 注2) 場所がわかる資料も添付することとする。

項目	評価時刻(13日16時30分)
排気筒モニタ	
格納容器排気筒モニタ	排気筒名: 1号機: * cps, 2号機: * cps
補助建屋排気筒モニタ	排気筒名: 3号機: * cps, 4号機: * cps RWB: * cps

※送信停止中
 (中操にて監視可)

γ線空間線量率	設備地点名	MP-1	MP-2	MP-3	MP-4	MP-5	MP-6	MP-7
	16時10分	0.035 μSv/h	点検中 μSv/h	0.037 μSv/h	0.038 μSv/h	0.041 μSv/h	— μSv/h	— μSv/h
16時20分	0.037 μSv/h	点検中 μSv/h	0.038 μSv/h	0.036 μSv/h	0.040 μSv/h	— μSv/h	— μSv/h	
16時30分	0.035 μSv/h	点検中 μSv/h	0.037 μSv/h	0.036 μSv/h	0.041 μSv/h	— μSv/h	— μSv/h	
時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	
時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	

γ線空間線量率	設備地点名				
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
中佐子線 空間線量率	設備地点名				
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
ヨウ素濃度	設備地点名				
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
その他測定項目	設備地点名				
項目	時 分				
	時 分				
	時 分				
	時 分				
	時 分				

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。
 ※データについては、おおよその値(推定値を含む)を記載することも可とする。